



基本目標・数値目標・施策体系



基本目標	数値目標	実績値 (令和元年度)	目標値 (令和8年度)
1	成人の週1回以上のスポーツ実施率	40.6%	65%以上
2	国民体育大会の神奈川県代表選手のうち、本市から選出される選手の割合	4.0%	10%以上
3	公共スポーツ施設の利用者数	1,529,937人	1,800,000人
	市立小・中学校体育施設の利用者数	204,009人	240,000人

〈施策の体系図〉

基本目標1 みんなで楽しめるスポーツ活動の推進

関連するSDGs



【施策の方向】

【施策の概要】

(1) 地域におけるスポーツ活動の推進

- ア 公民館主催事業の推進
- イ 公民館主催事業のPR活動の強化
- ウ 地域住民が参画するスポーツ活動の充実
- エ 【新】地域におけるスポーツ交流の推進

(2) 健康・体力づくりの推進

- ア 「一市民一スポーツ運動」の推進
- イ 「3033(サンマルサンサン)運動」の推奨 ※
- ウ あゆコロちゃん体操の普及促進
- エ 【新】ラジオ体操の普及啓発
- オ 健康づくり・体力づくり教室等の開催

(3) 子どものスポーツ活動の推進

- ア 子どもの外遊び、スポーツ活動の奨励
- イ 子どもを対象としたスポーツクラブ等の活動の活性化やスポーツ教室の充実
- ウ 児童・生徒の体育・スポーツ活動の支援
- エ 教員の研修の充実
- オ 【新】部活動指導員配置事業の充実
- カ 部活動指導協力者配置事業の充実

(4) 成人のスポーツ活動の推進

- ア スポーツ教室の充実
- イ ニュースポーツの普及促進
- ウ 未病運動講座の開催
- エ 健康づくり大学の開催

(5) 障がい者のスポーツ活動の推進

- ア 体育大会の開催と参加支援
- イ スポーツ・レクリエーションの推進
- ウ ノーマライゼーションの推進
- エ 【新】パラスポーツの普及促進
- オ 障がい者スポーツ団体への支援

(6) スポーツ交流の推進

- ア 交流イベントの充実
- イ 市民スポーツ大会の開催
- ウ 【新】全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)の開催
- エ 全国大会等の誘致
- オ 友好都市等とのスポーツ交流会の開催

基本目標2 スポーツ活動を支える仕組みづくり

関連するSDGs



【施策の方向】

【施策の概要】

(1) あつぎスポーツアカデミーの推進

- ア トップアスリートの育成
- イ 市民のスポーツ活動の推進

(2) 総合型地域スポーツクラブの創設支援・育成及び連携・協働

- ア 総合型地域スポーツクラブの創設支援
- イ 総合型地域スポーツクラブの人材育成
- ウ 総合型地域スポーツクラブの普及啓発
- エ 【新】総合型地域スポーツクラブとの連携・協働

(3) 指導者の育成・活用

- ア 指導者の育成
- イ スポーツ活動のコーディネーターの育成
- ウ スポーツ推進委員の活動の充実
- エ 【新】体育振興会委員の育成

(4) スポーツボランティアの育成・活用

- ア スポーツボランティアの確保・育成
- イ 市内高等学校・大学と連携した人材の活用

(5) スポーツ関係団体等の支援・育成及び連携・協働

- ア 厚木市スポーツ協会の支援・協働
- イ スポーツ関係団体への支援・協働
- ウ 市内の高等学校・大学、企業・事業所との連携・協働
- エ 【新】学校法人日本体育大学との連携

(6) 競技スポーツ活動の機会の提供

- ア 全国的な体育・スポーツ大会への参加支援
- イ 競技スポーツ活動への支援
- ウ トップアスリートから指導を受けることができる機会の提供

(7) スポーツ医・科学の導入

- ア スポーツドクター、スポーツトレーナー等の活用推進
- イ スポーツ医・科学導入の検討
- ウ 【新】医療機関との協力体制の構築

基本目標3 スポーツ活動を広げる環境づくり

関連するSDGs



【施策の方向】

【施策の概要】

(1) スポーツ施設の整備・充実

- ア 新たなスポーツ施設の検討
- イ 既存スポーツ施設の有効活用・適正管理
- ウ 高齢者や障がい者等に配慮した施設の充実
- エ 市立小・中学校の体育施設の活用
- オ 健康・交流のみちの利用促進
- カ ハイキングコースの利用促進
- キ 企業・大学等との協働

(2) スポーツ関連情報の提供

- ア 【新】スポーツ関連情報の総合ポータルサイトの構築
- イ スポーツ関連情報の充実



※3033(サンマルサンサン)運動 神奈川県が推進する取組。1日30分、週3回、3ヶ月継続して運動やスポーツを行い、運動やスポーツをくらしの一部として習慣化します。